

6 LRTシステム整備事業

予算額：152百万円 平成22年度

施策概要

速達性に優れ、バリアフリーや環境にも優しい利用者本位の交通体系の構築を推進する観点から、まちづくりと連携したLRTシステムの整備を促進するため、低床式車両その他LRTシステムの構築に不可欠な施設の整備を行なう鉄軌道事業者に対し支援します。

補助対象事業

LRTシステム構築に不可欠な施設の整備（低床式車両（LRV）、停留施設、レール（制振軌道）、変電所の増強、車庫の増備、相互直通化のための施設）

※鉄軌道事業者、関係自治体、道路管理者等から構成される「LRTプロジェクト推進協議会」が策定するLRT整備計画に基づき、鉄軌道事業者が整備するものに限りです。

補助対象者

鉄軌道事業者

補助率

国：1/4 地方公共団体：1/4

備考

平成17年度より公共交通移動円滑化設備整備費補助の対象事業から移行

担当課等

鉄道部 計画課



〈LRTシステム整備事業の事例〉

○広島都市圏LRT整備計画

広島電鉄(株)、廿日市市、広島市、広島県、中国地方整備局及び中国運輸局等で構成する広島都市圏LRTプロジェクト推進協議会が、平成17年6月広島都市圏LRT整備計画を策定。整備計画に基づき、平成17年度から国・自治体の補助を受けて低床式車両を導入

○岡山電気軌道整備計画

岡山電気軌道(株)、岡山市、岡山県、中国地方整備局及び中国運輸局等で構成する岡山電気軌道整備プロジェクト推進協議会が、平成17年10月に岡山電気軌道整備計画を策定。